看護いばらき

No.126 令和元年10月28日

公益社団法人
茨城県看護協会
Ibaraki Nursing Association

CONTENTS

P 2…実習指導者講習会（ロールプレイ実習）
P 3…看護職就業支援（カムバックセミナー）
P 4…安全管理（安全な看護を行う第一歩）
P 5…地域包括ケア病棟紹介（宮本病院）
P 6…シリーズ仕事をしていてこころに残った一言
P 7…認知症カフェ「となりの縁側」
P 8…ナースセンター管理者研修・病院見学ツアー
P 9…ナースセンター看護職員の再就業支援
P10…研修 / 訪問看護支援事業研修
P11…2020 年度会員手続き開始
P12…理事会・研修部ツイッター・
　　アンケート調査予告・編集後記

会員数
（令和元年 10 月 10 日現在）

合計	15,181 名
保健師	354 名
助産師	542 名
看護師	13,239 名
准護師	1,046 名

Nursing now
看護の力で健康な社会を！

令和元年度

実習指導者講習会 ～ロールプレイ演習～

●日　時　令和元年９月３日（火）　10 時～ 16 時
●場　所　茨城県看護研修センター
●人　数　71 名

実習指導者講習会は、６月から３カ月の期間をかけて、看護教育における実習の意義及び実習指導者としての役割を理解し、効果的な実習指導ができるように必要な知識・技術を習得することを目的に行われました。

今年度は、６つの構成要素による授業デザインによる授業実践にかわり、ロールプレイ演習を通して、授業リフレクション、実習指導の実際について学んでいる様子を取材させていただきました。

ロールプレイでは、各個人の場面設定のもと役割を決め（指導者・学生・患者・参加者・ビデオ係）、それぞれが即興で役割を演じ、その場に参加するすべての人を巻き込みながら、リアルな「経験の場」が創り出されていました。

さらに、ロールプレイだけではなくリフレクションを通し、演習全体が受講者の学びにつながる内容でした。

受講者の感想

●リフレクションで、皆からの意見を聞いて新たな発見・気づきにつながった。
●ロールプレイを通して、学生と指導者と考えている事のズレに気付けた。
●場面設定して即興で演じることで、それぞれの立場の気持ちがわかった。
●学生や患者さんの気持ちを感じることができ、普段相手の立場に立って考えているようでも、出来ていない事に気づけた。
●実習指導計画書は作成して終わってしまうけど、リフレクションは、新たな気づきや学びにつながり、今後どうしていけばよいか、方向性が見えてくる。
●それぞれ違う領域で働いているメンバー構成だったので、いろんな考え方、やってみて気付くこと、感じ方があり新鮮だった。

取材者：木村　薄井

看護職再就業支援研修

カムバック支援セミナー

●日　時　令和元年９月14日（土）
10時～16時
●場　所　茨城県看護研修センター
●参加者　12名

最近の看護の知識や技術を習得して再就職に対しての不安を解消し、職場復帰を容易にすることを目的に再就業支援事業シミュレーション研修が開催されました。受講生は結婚や出産などをきっかけに退職され長期間就業していない人や、別の職業をしていた人など様々でした。シミュレーション研修ということで受講生は緊張されていましたが、期待を持ち参加していました。研修は事例をもとにシミュレーションとリフレクションを繰り返し行い、具体的な手技や対応を学び、復職後すぐに活用できる内容でした。

受講の動機

- 再就職をするにあたり、ブランクがあって不安だった為
- ブランクが長いのと今後の看護に対しての興味があり参加した
- ３人子供を産み、復帰して一般的な技術や知識を得たくて応募した

受講者の感想

- 本当に起こりそうな事例で、振り返りをする毎に、いろいろな状況や予測しなければいけない事、観察をしなければいけない事や気づきが増えていき勉強になった
- とても分かりやすく益々興味がわき、わくわくする気持ちがありとても楽しかった。看護学生の頃をなつかしく思った
- チームみんなで話し合いながら、より具体的にアセスメントしていけるのが良かった。再就職した時、焦らずにアセスメントして対応できるようにしたい
- 基礎から教えていただける研修でとても良かった。アセスメントの仕方など、みんなで意見を出し合って答えを出し、身体を動かすことでとても身につくと思った。どんな状況でも看護師として何ができるのか、考えていきたいと思う

講師感想

・こんなに頭を使った１日はなかったと思います。思考がすごく大事になってきます。今後もみなさんの活躍を期待します。
・私自身も、本当にあった事例で思考過程を思い出し実践できました。今後の看護に活かせてもらえたらなと思います。

〈講師：斉田健一先生〉

取材をおえて

このシミュレーション研修は、今年から始まった取り組みであり、受講生一人ひとりが生き生きと取り組んでいた。この研修が再就職のきっかけの一つとなり一人でも多くの看護職の復活を期待します。

取材者：守屋　岩崎

安全管理
～安全な看護を行う第一歩～

●日　時　令和元年８月９日（金）
　　10時～16時
●場　所　茨城県看護研修センター
●参加者　82名

新人が起こしやすいインシデントの傾向を知り、安全に看護を実践する為のリスク感性を高める目的で研修が開催されました。午前中は医療事故防止の講義を中心に基礎知識を学び、ビデオ上映では、医療事故により死に至った事例もあり真剣に視聴する姿がありました。午後からは、グループワークを通してKYTの必要性を理解し、活発な意見交換を通して、多くの気づきがあり多くのことを学ぶ事が出来ていました。

動機

●新人はミスを起こしやすい立場にあり、どの様な場面で事故を起こしやすいかを理解したい。重大な事故を起こさず、安全な看護を行えるようにするため
●スキルアップし、油断せず事故防止に努めたいため
●医療安全は、患者様を守るためにも自分を守るためにも、大切だと思い受講した

学んだ事

●正しい手順を守る事、確認する事、一人だけではなくチーム全体で事故防止に努めることが大切だと分かった
●人は誰でも間違える、間違えないようにすることが大切であると学んだ
●常に看護業務に関するリスクについて意識して取り組んでいく事の重要性を学ぶ事が出来た
●ＫＹＴの事例は分かりやすく、いろいろな方の視点から危険に気づく事ができた
●リスクを事前に見つけ出し対策をとる事を学んだ

今後に活かす

●忙しいときこそ、事故を起こさないように指さし確認、声だし確認、ダブルチェックを行っていきたい
●患者に不必要な障害を与えないために、起こり得るリスクについて考え、確認や報告、手順など注意して行っていきたい
●グループワークで学んだ事を明日からの患者さんや職場で活かしていきたい
●インシデントを起こした時は適切に報告し、対策をしていきたい

取材：守屋　濱野

地域包括ケア病棟の紹介

医療法人盡誠会　宮本病院

茨城県稲敷市幸田 1247
☎ 0299-79-2114

地域包括ケア病棟
看護師長　藤原　里美

当院は、江戸崎かぼちゃ、ミルキークイーン（米）、蓮の産地で有名な県南地区の稲敷市にあります。病床数は４１７床で地域包括ケア病床３２床、内科療養病床１１１床、精神一般病床１７２床、精神療養病床１０２床となっています。関連施設として、特別養護老人ホーム「水郷荘」、宮本看護専門学校、幸田保育園、あずま訪問看護ステーションを有しており、外来においては産婦人科、耳鼻科を除くほとんどの診療科があり、それぞれの専門の医師が診療を担当しています。赤ちゃんから高齢者まで保健・医療・福祉それぞれの面で地域になくてはならない病院となっています。

地域包括ケア病棟は 2014 年に２０床からスタートし、2017 年には 32 床に増床しています。病床稼働率は 95.9%（病院全体の稼働率は 98%）、在宅復帰率は平均 82.3%、平均在院日数は 28 日です。転院や入院を迅速に受け入れ、患者さんに適した病棟への入院が図れるよう、多職種が出席して行う病床会議（各１回 / 週）、内科カンファレンス（１回 / 週）や看護管理者によるベッドコントロール会議（２回 / 週）を実施しています。

地域包括ケア病棟の入院患者さんは、当院には急性期病床や外科病床がないため、他院の急性期を脱した患者さんや術後の患者さんが多く転院され、病棟入院患者の約６割を占めています。また、近隣の施設や在宅医療、外来患者さんの緊急入院や、糖尿病・腎不全の教育入院、介護者の方をサポートする為のレスパイト入院を受け入れています。転院されてくる患者さんの多くは患者自身が自宅退院を望んでいても、独居等の環境面の問題や、家族が自宅での介護は困難で長期の入院を望まれる方が非常に多い現状にあり、退院支援に大変苦慮しています。

入院時より多職種で関わり、患者・家族の思いを聴き退院のゴールを設定し、患者・家族、外来看護師、訪問看護スタッフ、ケアマネージャー、介護福祉士等と何度も退院支援カンファレンスを重ね、不安なく退院できるよう支援しています。退院後、訪問診療、訪問看護や訪問リハビリを依頼する事も多く、看護においては外来看護師へバトンタッチをし、継続看護にもつなげています。

当院では新年に各部署、各病棟で今年の目標となる漢字一字を決めています。今年の地域包括ケア病棟の漢字は「広」としました。広い視野、幅広い知識、広い心を持つ事を目標に患者さん・家族に優しい看護（看護部の理念の一部）を提供出来るよう、スタッフ一丸となって頑張っています。興味がある方は是非見学にお越しください。

2020 年から新病棟の建築が始まり、2023 年には完成し外来、内科療養病棟、リハビリ、透析室地域包括ケア病棟がリニューアルします。32 床から 35 床の増床も決定しており、より一層多職種が連携し、充実した退院支援が出来る様にしたいと思っています。

シリーズ

仕事をしていて、こころに残った一言

筑波大学附属病院水戸地域医療教育センター
総合病院　水戸協同病院　　長山　一恵

2015年1月、脳死下臓器提供を初めて経験して非常に多くのことを学んだ。脳死の状態であると担当医より説明を受けた両親は、免許証の後ろに臓器提供の意思を示しているのを発見した。患者の意志は叶えたいけれど、家族を失いたくないという複雑な思いで困惑した家族に関わった。気持ちの変化を受け止め家族と同じ境遇に身を置く態度や姿勢で接する事、又、臓器提供に関する不安や疑問を解決して悔いのないよう、決断をして頂けるようにと接した。家族は全てが終了し帰る時に涙を流し、「これでよかったんですね。何回も説明をしてもらい、時間をかけて話を聞いてくれて本当にお世話になりました」と答えた。私にとって、一生忘れられない言葉となっている。

下館病院　　大沼　淳一

精神科に勤めて一年以上、不安と戸惑いしかなかった。今まで勤めた科では、ある程度患者様の病状の変化や流れは予見できていた。精神科に勤めた当初、精神科看護は何が正解かが分からなかった。同じ患者様に同じように声かけしても反応が日によって全く違う。今考えれば、ごく当たり前のことだが、当時は正解が無いことに戸惑い、自分は精神科には向いていないなと考え辞めようとも思っていた。そんな時、先輩から「正解が無いから細かい観察が必要だ」と言われた。その一言で正解の型に囚われていた自分に気付いた。今でも精神科は難しい、絶対的な正解が無いから。だけど、そこが面白い。より正解に近づけるよう日々考えなければいけないから。

募　集

「仕事をしていて心に残った一言」
その一言があったから頑張っている
その一言で、看護観が変わった
その一言で、救われた

2つのエピソードありがとうございます。
これからもどんどん「看護いばらき」で紹介させていただきます。

応募要項

今まで行ってきた看護の場面で、患者さま、ご家族、他の医療従事者などからもらった、心に残った言葉・体験を募集しています。
投稿していただいたものを「看護いばらき」で、紹介させていただきます。
対象は、茨城県内で就業している看護職の方です。
氏名、看護職歴、施設名を記載してください。
（匿名での掲載も可能です）
原稿は、300文字以内でお願いします。

郵送先　310-0034
茨城県水戸市緑町3-5-35
茨城県看護協会　広報委員会　宛

メール先　ibakango@olive.ocn.ne.jp

※この事業は、「まちの保健室」と連携して、健康相談と認知症の早期発見、予防の取り組みを合わせた形で、NPO 法人に委託して行っているものです。

認知症カフェ「となりの縁側」

認知症について気軽に話す場所です。
認知症や介護のこと、お茶をしながらゆっくりおしゃべりしませんか？　どなたでも参加できます。

【日　時】　8/31　9/14　10/12　11/9　12/14　1/11　2/8　3/14

【時　間】　13:30～15:30

【場　所】　茨城県看護協会（水戸市緑町3-5-35）1F　まちの保健室

【参加費】　100円（お茶代）

認知症、軽度認知障害は早期に発見し対応することが大切です。
以下のような物忘れなど気になりませんか？

- 今何をしようとしていたか簡単に思い出せない
- 段取りが下手になった。
- 何かやろうとしても「まあいいか」と思ってしまう。
- 探し物が増えている。
- レジで会計する時に小銭が使えない。
- 今日の日付が言えない。
- 人と会う約束を忘れた事がある。
- 長年の趣味を楽しめなくなった。
- 外出することが減った。
- 同じことを何度も言ったり尋ねたりする。

＊出典：医療法人社団創知会「お茶の水メモリークリニック」

【問い合わせ先】
NPO法人ともに歩む認知症の会・茨城
090-3970-3121
代表　澁谷史子

NPO 法人ともに歩む認知症の会・茨城の理念

●支えられる側と支える側に分け隔てるのではなく、認知症とともによりよく生きていくことが出来る社会を目指します。
●認知症の人及び家族等の尊厳を守ります。
●住み慣れた地域のよい環境で自分らしく暮らし続けられる社会を目指します。

認知症本人も一緒に、主に認知症カフェの運営をしています。
活動を通して本人が異変を感じる初期段階があり、その時に適切な対応をすることで今の生活を維持できると実感しています。
元気なうちから認知症について学び、たくさんの情報を得ませんか？

管理者等研修　～今後の開催予定～

茨城県ナースセンターで開催する管理者等研修の日程が決定いたしました。
茨城県ナースセンターホームページより申込書をダウンロードしお申し込みください。

№209　看護サービスにおける経済性～数値で読み解く医療・看護の経営指標～

日　時　令和元年 11 月 7 日（木）10：00 ～ 16：00
場　所　茨城県看護研修センター　4F　大研修センター
講　師　茨城キリスト教大学　看護学部看護学科　教授　　池袋　昌子　氏
備　考　開催文書発送済。
茨城県ナースセンター HP より申し込み用紙をダウンロードできます。

№210　看護職の健康と安全に配慮した労働安全衛生について学ぶ

日　時　令和元年 12 月 5 日（木）13：30 ～ 16：00
場　所　茨城県看護研修センター　4F　大研修センター
講　師　NPO 法人看護職キャリアサポート　フリージア・ナースの会　伊藤　清子　氏
備　考　開催文書発送済。
茨城県ナースセンター HP より申し込み用紙をダウンロードできます。

病院見学ツアー　～開催報告～

標記事業を開催いたしましたので報告いたします。この事業は、未就業看護職を対象に、個人では行きづらい病院見学をツアーとし、見学会を行いました。

第１回　令和元年 10 月 16 日 (水)　9：30 ～ 16：00
介護老人保健施設　渡里の里
水府病院

第２回　令和元年 10 月 29 日（火）9：45 ～ 15：30
㈱日立製作所ひたちなか総合病院

対象者　下記 9 市町村にお住いの未就業看護職
水戸市、笠間市、那珂市、ひたちなか市、小美玉市、茨城町、
大洗町、城里町、東海村

申込者には昼食を用意。見学後には意見交換会を行い、就業相談員を交え参加者同士で就業に関して意見交換を行いました。

令和元年度潜在看護職員再就業推進事業

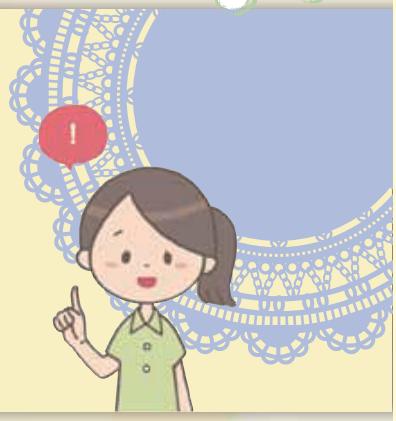
看護職員の再就業を支援します！！

１週間程度の研修では手技が不安

研修に行きたいけど子どもを預けられない

育児に専念していたのでブランクがあり，今の医療が分からない

研修の費用や時間が不安



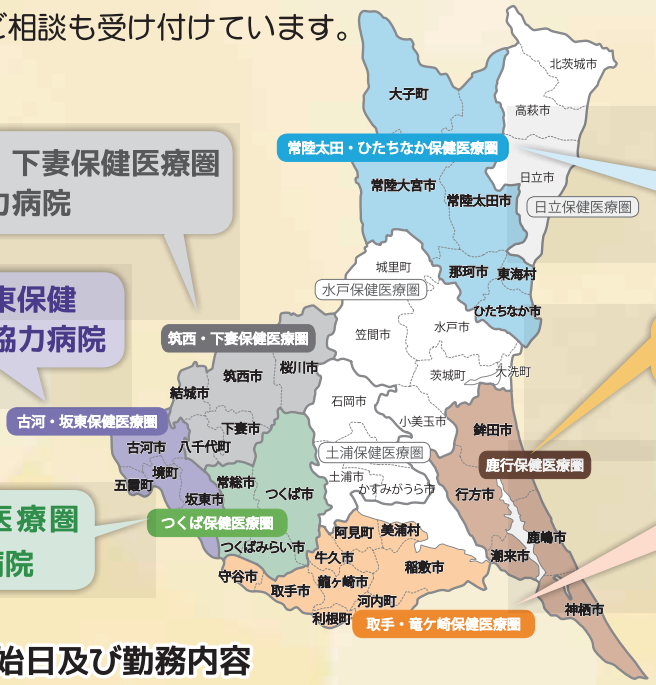
●支援内容

（１）下記地域の協力病院施設で最新の医療・看護の状況等の講義研修
（２）マンツーマンで指導者が付きます。
（３）看護の実務研修（約１ヶ月）※短時間勤務や週３～４日勤務も選べます。
（４）試用研修中の給与がもらえます。（交通費別途支給）（受講料は無料です。）
（５）保育所等についてもご相談ください。

試用研修中の賃金を茨城県で補助します！

●研修協力施設の一覧はホームページを参照ください。（順不同）

＊保育園のご相談も受け付けています。



（１）常陸太田・ひたちなか保険医療圏の協力病院

（２）鹿行保健医療圏の協力病院

（３）取手・竜ケ崎保健医療圏の協力病院

（４）つくば医療圏の協力病院

（５）古河・坂東保健医療圏の協力病院

（６）筑西・下妻保健医療圏の協力病院

●試用研修開始日及び勤務内容

（１）上記地域の病院等で就業希望または研修希望の方が対象です。
（２）予算の範囲内の募集で，勤務条件等は担当者がご相談に応じ，調整をいたします。
（３）研修後の就業も茨城県ナースセンターで，サポートいたします。

まずは，ご相談ください

※この研修受講希望の方は、茨城県ナースセンターの再就業支援　研修受講が必須条件です。

問い合わせ

公益社団法人茨城県看護協会　茨城県ナースセンター

〒310-0034 茨城県水戸市緑町 3-5-35 保健衛生会館 1F

TEL：029-221-7021
FAX：029-226-0493
E-mail：ibaraki@nurse-center.net
URL：www.ibaraki-nc.net/

研修開催のお知らせ

研修No. 57 「第2回医療安全担当者交流会」

目　　的	医療安全管理者としての役割を学ぶ 他施設の医療安全管理者とのネットワーク構築ができる
日　　時	令和２年１月25日（土）10：00～16：00
場　　所	茨城県看護協会　看護研修センター
講　　師	高梨　典子（筑波大学附属病院　前 GRM）
参加条件	医療安全管理者の任にあたる方（専任・専従問わず）
受 講 料	会員　2,500円　　非会員 4,500円
応募期間	12/4～12/20

■お申込み・お支払い

HP より申請書（様式１）・（様式２）をダウンロードの上、協会宛に FAX またはご郵送ください。
受講料のお支払い方法は HP をご覧ください。
FAX：029-226-0493　茨城県看護協会 HP　URL：https：//www.ina.or.jp

訪問看護支援事業研修のご案内

研修No.101　訪問看護入門プログラム

受講料無料

目　　的	・訪問看護に関心のある看護師等が、訪問看護に必要な初歩的知識と技術を理解することができる。 ・訪問看護未経験でも「自分も訪問看護ができそうだ」「やってみよう」という気持ちになれる。
内　　容	・訪問看護活動に要する初歩的な知識を学ぶ。 ・事例を用いて訪問看護の実際と必要な基礎知識を学び、訪問看護への意欲を高める。
日　　時	令和元年12月７日（土）・12月８日（日）（２日間）
場　　所	茨城県看護協会　看護研修センター
講　　師	訪問看護ステーション管理者、訪問看護認定看護師
参加条件	訪問看護に興味・関心のある看護学生、看護職等

■お申込み

※詳細については、茨城県看護協会ホームページ **https://www.ina.or.jp** で確認の上
《様式 13,14,15》をダウンロードして FAX、郵送にてお申し込みください。

令和元年
11月～

新会員情報管理体制 ナースシップ
2020年度 会員手続きが開始します!
（4月～翌3月末日）

新会員情報管理体制ナースシップの運用に伴い、会員継続手続きが不要となり自動継続となります。

◆2019年度会員様（会費納入済）には、令和元年11月以降、日本看護協会から【2020年度会費のお知らせ】が届きます。記載内容をご確認のうえ、変更がない場合は提出不要。自動継続となります。
（施設会員の方⇒施設にまとめて送付。　個人会員の方⇒ご自宅に送付。）

日本看護協会から【2020年度会費のお知らせ】が届く ➡ 記載内容の確認 変更なしの場合 提出不要 ➡ 年度開始前に年会費を納入（手続き中の場合は順次） ➡ 完了

2020年度の継続を希望しない場合は、【退会の連絡・会員証の返却】が必要となります。

口座振替を選択している場合、2020年1月から次年度の年会費が引き落とされますので、2019年内に【退会の連絡】をお願いします。継続が未定の場合は、年会費納入を【保留】にすることもできます。
各お問い合わせは、茨城県看護協会までご相談ください。（☎029-221-6900）

入会の方
２０２０年度用申請用紙で会員登録事務局に送付

転職などで勤務先の変更があったら…
施設番号が変わりますので、新しい番号を確認・記入して送付

県移動の方
県番号を
０８　茨城県
と記入して送付してください

キャリナースでも
日本看護協会会員用アプリでも、入会や会員情報の変更ができます。

個人会員の施設番号は、登録の職種によります。
保健師：2000　助産師：3000　看護師・准看護師：4000　です。

会員の皆さま専用ＷＥＢページ

キャリナース

ぜひ ご活用ください

『研修受講履歴』

2018年6月より
提供スタート

キャリナースは、経験を積んでキャリアアップしたい看護職の皆さまを応援します!

日本看護協会では、会員の皆さまのキャリア構築を支援する会員専用WEBページ キャリナース を提供しています（URL▶https://kaiin.nurse.or.jp/members/JNG000101）。
キャリナース では2018年6月中旬から、都道府県看護協会や日本看護協会で受講した研修の履歴が確認できるようになります。これにより研修修了証の保存が不要になります。資格取得や更新申請、施設への提出などが必要なときに、研修受講履歴証明書や一覧表の印刷もできるようになります。

会員様専用 WEB ページ　キャリナースご活用ください

令和元年度理事会報告

■第３回　令和元年８月28日（水）

【協議事項】

1　令和元年度第１・四半期事業報告（４～６月）について（案）　承認
2　令和元年度地区意見交換会について（案）　承認
3　業務執行理事の業務分担について（案）　承認
4　令和元年度常任委員の選任について（案）　承認
5　公印規程について（案）　承認

【報告事項】

1　令和元年度日本看護協会第３回理事会報告（7/25～26）
2　日本看護協会令和元年度全国職能委員長会報告（8/21）
3　ナースセンター事業担当者会議報告（5/23）
4　都道府県看護協会教育担当者会議報告（7/31）
5　2020年度予算編成に向けた各関係機関等への要望、提案事項について
6　東京2020オリンピック・パラリンピック競技大会への協力について
7　令和元年度茨城県・古河市・五霞町・境町総合防災訓練について（8/2）
8　予算執行状況（４～６月）について
9　役員賠償責任保険の継続契約について
10　平成30年度公益社団法人に係る定期提出書類について

茨城県看護協会研修部 公式ツイッター開設

研修

茨城県看護協会研修部公式ツイッターを開設いたしました。
茨城県看護協会で実施する研修等、さまざまな情報をツイートしていきます。
https://twitter.com/ibanursekensyu

公益社団法人
茨城県看護協会
Ibaraki Nursing Association

看護いばらきに関するアンケート調査の予告

機関誌「看護いばらき」に関するアンケート調査を令和元年10月～11月に行います。

より良い「看護いばらき」にするために、皆さんの率直な意見をお聞かせください。

ご協力お願いします！

編集後記

朝晩はめっきり冷え込むようになり、秋が深まるのを感じていると思います。みなさんもスポーツや食欲の秋を楽しんでいるでしょうか。「看護いばらき」も実りのある機関誌を目指していきたいと思います。皆さまのご意見・投稿をお待ちしております。

広報委員一同

看護いばらき
公益社団法人 茨城県看護協会 Ibaraki Nursing Association
2019年10月28日　第126号
2019年10月28日発行
発行／公益社団法人茨城県看護協会　発行人　会長　白川洋子
310-0034　茨城県水戸市緑町3-5-35　TEL029(221)6900
ホームページ https://www.ina.or.jp